日本経済新聞社『ducare』 2011年3月

第2特集 の輝く将来のために 日本経済新聞出版社 子どもの ココロ デュケレ vol.フ 定面980円

古豪の真価

好きな時間に 各々のペースで学べる! ガウディア

選びたいのは 強い|塾より ちの子に合った塾



独自路線を行く! 一ク塾とその心意気 やってみよう」と頑張っていれば、 語る。「子どもの可能性をグンと 花マル笑子塾の吉本笑子さんは

がおよばない大自然の中で、子ど も自身がどう考え、どう行動する 係を築いていく力を磨く。人の力 会に出たときに大きな糧となる。 体感することに重きを置いている。 動を開催し、社会的な力・人間関 まる学習会では、「できた!」と さんの経験を積んでいます」。花 いう成功体験と、学びの楽しさを くは、意欲と集中力に満ち、たく とに魅力が増し、自然と人が集ま そして、年に数回、野外体験活 - その体験は子どもたちが社

と力強い人間力育成につ

なげる工夫をしている。

材を用いる花まる学習会。「子ど サボテン――ユニークな響きの教

もたちには、メシが食える人、モ

モテる人が最大の目標

なぞベー、キューブキューブ、

メシを食える人、

うことだけでなく、

年を重ねるご

シを食える人とは自立した人。モ 代表の高濱正伸さんは語る。「メ テる人になってほしいのです」と

天才児が生まれる!脳科学から

する人とは、異性に好かれるとい

体で感じることが一番の学び

親の非番とは、子どもが「自分で たちの「わかるって楽しい!」を ること。この先行体験が、子ども 刺激し、意欲を引き出す。一方、 生活の中でさまざまな体験を与え ません」。親の出番とは、日々の 引き出すには、親の出番と非番を 上手に使い分ける家庭力が欠かせ というもの。 RAKUTOでは、毎回の授業

引き出し、さまざまな脳の力を開 子どもの自由な発想力を最大まで 限にキーワードが生み出される。 ガニ」「はさみ」「切る」など、無 など一つのテーマを軸に、「ザ く時間を設けている。「甲虫類 で教科ごとにマインドマップを幼

進路はどちら?

校、愛知県豊田市にFC第1号校 が開校されている興味深い塾だ。

手を出さず、待つことだ 体験と「自分でする力」 講座では、子どもの先行 を引き出し、成績アップ という。親子で参加する たとえ失敗しそうでも、



- ク・セント・ジョン大卒業のインターナショナルTOMAS生た ここから世界への一歩を踏み出す。

に頭の中に浮かんだキーワードや 記憶を放射線状に書き出していく マインドマップという

花させる。現在、東京を中心に5

ゴアらグローバルリーダーが活用 だろうか。ビル・ゲイツやアル・ している思考技術で、テーマを基 言葉を聞いたことはある

東大かハーバードか、

にいながら英国大学の入学資格を ステイの実践プログラムを含めた られる人材育成だ。幼児から社会 ント・ジョン大学と提携し、日本 加え、国内英語合宿や海外ホーム **国子女コース、英検対策コースに** 学も視野に入れ、世界に目を向け いる。現在は英国国立ヨーク・セ 海外大学留学準備コースを行って 人を対象とした英会話コース、帰 の目的は、進学先として海外の大 インターナショナルTOMAS

得られるという魅力もある。

RAKUTO So

ducare 42